

日本初の女性留学生を偲んで

同窓会会長 長谷川 武雄



母校は長く男子校であったが、男
女共学校になって二十年近くになる。
おそらく女性卒業生の数も二千名前
後になると思われる。

そこで今年の中学校の入学式では
女性生徒に焦点を当てた日本初の女
性留学生の話と祝辞とした。

日本の留学生の歴史は古く、遣隋
使、遣唐使の時代から存在したが、
高向玄理、南淵請安、吉備真備、空海
最澄等の留学生・僧も皆男性であっ
た。

日本で初めての女性留学生は、明
治四年に欧米に派遣された岩倉使節
団に随行した五人の少女である。

因に、日本大学の学祖山田顕義先
生もこの使節団に加わり、フランス
に滞在して軍事、法律を学ばれたの
である。

女性留学生を歳の順に紹介すると
上田悌子(二六才)吉益亮子(二五才)
山川捨松(一〇才)永井繁子(九才)
津田梅子(六才)の五人である。いず
れも幕府側に立っていた武士の娘で
ある。

年長の二人は渡米後体調を崩し、
間もなく帰国した。
年少の三名は十年の留学期間に猛
勉強を重ね、いづれも優秀な成績で
学校を卒業して帰国している。

永井繁子はヴァッサー音楽学校を
卒業して帰国し、留学中に知り合っ
た瓜生外吉(アナポリス海軍兵学校
卒、後に海軍大将男爵)と結婚し、女
子高等師範学校(現在のお茶の水女子
大学)、東京音楽学校(現在の東京芸
術大学)で教師として後進を育成し
た。

最年少であった津田梅子は旧幕臣
津田仙の娘で、ワシントンにあった
日本公使館の書記官チャールズ・ラ
ンマンの家に寄宿し、高等学校を卒
業して十一年後に十七才で帰国した。
帰国したときの梅子は、長い留学
生活のため日本語の会話が出来なく
なっていたそうである。

国費留学生が帰還しても、国は活
躍の場を用意していなかった。
やむなく梅子は伊藤博文の紹介に
より、華族女学校(現在の学習院女子
部)の教師となったが、七年後に職を

辞し、再度留学のため渡米し、日本
女性留学のための奨学金設立に携り、
講演や募金活動を行った。

三年後に帰国し、再び華族女学校
で教師となったが、この学校は皇族・
華族しか入学が許されなかったため、
身分にかわりなく学べる女子教育
組織を作るべく、明治三年に津田
女子英学塾を設立した。今日の津田
塾大学である。

生涯を女性教育に捧げ独身で過ご
した。
山川捨松は会津藩の家老山川家の
娘である。

幼名を咲子といったが、山川家で
は咲子を留学させる際、咲子を捨て
たつもりで米国に遣るが、無事の帰
国を待つという意味を込めて捨松と
改名させた。

これだけの覚悟で渡米しただけに、
捨松の留学期間の成績は優秀であり、
年齢も他の二人より年長であったの
で、ニューヨーク州のヴァッサー大
学を卒業している。日本人女性初の
大学卒業生である。
帰国後薩摩出身の参議陸軍卿大山
巖と結婚した。

二人の結婚には次の経緯があった。
大山巖は西郷隆盛の従弟で、瓜生
外吉と永井繁子の結婚披露宴で出会
った捨松に一目惚れしてしまい、山
川家に縁談を申入れたがあっさり断

られてしまった。
それというのも、会津と薩摩は戊
辰戦争で最も激しく戦った会津戦争
の当事者であり、山川家の怨は深く、
二人の結婚に反対したからである。

大山は捨松を諦められず、従兄の
西郷従道に山川家の説得を頼み、西
郷も根気よく仲介し、当人同士の交
際を認められるに至った。
捨松も大山の人柄が気に入って結
婚することになったのである。

当時日本は不平等条約撤廃のため、
鹿鳴館を建て、外国要人を接待して
いた。
政府要人が夫人を同伴して夜会に
出席したが、当時の日本婦人は洋装
に慣れおらず、外国の文化・仕来
たりを知らず、会話もできなかった
ので、外国要人を上手に持て成すこ
とができなかった。

捨松は長い留学生活でこれらを身
につけており、英語、フランス語、
ドイツ語が堪能で、社交ダンスにも
通じ、しかも容姿端麗であったので
鹿鳴館の花と呼ばれ、外交に貢献し
た。
津田梅子とは生涯の友として、梅
子の設立した英学塾に理事・顧問と
して支援し続けたのである。

山川家は優秀な家系で、捨松の兄
山川健次郎は戊辰戦争で白虎隊に加
わったものの、年少のため行動を共
にできずに生き残り、会津藩の将来
を託されて敵軍の参謀に預けられて
育ち、国費留学生として渡米、エー
ル大学を卒業し、後に東京帝国大学
の総長となっている。
明治初期に米国へ留学し、学問に
励み、帰国した後、日本の近代化に
貢献した女性の生き方を紹介してみ

た。
残念なことは、三人の極めて優秀
な女性留学生を国費で派遣しながら、
帰国した際の受入態勢が整えられな
かったことである。

古来、国により派遣された留学生
には、派遣された国での留学の成果
を日本に持ち帰り、その成果を遺憾
なく発揮してもらおう態勢が整えられ
ていた。
明治初期の男性留学生も例外では
ない。

しかし、日本女性として初の留學
生には受入態勢が整えられていなか
った。
当時の日本の風潮であり、法制度
上も女性の高級官吏や政治家への道
は開かれていなかったからである。
たまたま三人の女性留学生が極め
て優秀な人物であったため、自力で
限られた環境の中で自分の能力を発
揮できる場所を探し、自ら人生を切
り拓いていったのである。

母校の女性卒業生からも(勿論男性
卒業生からも)、この三人に勝るとも
劣らない、立派な人物が多数輩出さ
れんことを願っている。

第九代会長 略歴

昭和二二年四月三日横浜市都筑区
で出生、昭和三五年四月日本大学中
校入学、在学中弁論部に所属、全国高
校弁論大会で二回優勝、高校二年一八
代生徒会会長、昭和四一年四月日本大
学法学部入学、在学中大学紛争を経
験、昭和四五年三月同学部卒業、昭和
四八年司法試験合格、昭和五一年四月
弁護士登録(横浜弁護士会所属)、
趣味 読書、観世流謡曲

じゅぎょう

日本大学高等学校・中学校長 田村 隆



平成29年4月1日付で日本大学高
等学校・中学校の校長職を拝命いた
しました。創設87年を誇る伝統校で
ある本校に着任できますことは、こ
の上ない榮譽であるとともに、その
重責を痛感し身の引き締まる思いで
ございます。

私は、昭和57年に日本大学に奉職
し、今年で勤続36年目を迎えます。
その間、櫻丘高等学校を皮切りに、
三島高等学校・中学校、豊山高等学校・
中学校で勤務し、HR担任をはじめ、
学年主任、生活指導主任、進路指導
主任、教科科主任を歴任し、直近3
年間は教頭職として学校運営に携わ
ってきました。

さて、私学には「こういう教育をし
たい」、「こういう人材を育てたい」と
いう独自の「建学の精神」や「教育理
念」が存在します。教育理念は不変で
すが、その反面、時代や社会のニ
ーズに迎えカリキュラムや教育シス
テムを変化させるなど、多様性に迎え
る柔軟さを持っています。このよう
に「不易流行」の精神のもとで、理想

とする生徒像を育み、一人ひとりの
夢を実現させる責務を担うのが私学
の存在意義と言えらるかと思えます。

本校はと申しますと、日本大学の
教育理念「自主創造」のもとで、校訓
「情熱と真心」と教育目標「自覚と責
任」を掲げ、教育活動を展開しており
ます。生徒一人ひとりが、文武両道
の精神のもとで日々勉強に部活動に
と情熱をもって取り組み、真心を尽
くした学校生活を送っており
ます。その結果として、卒業時の
大学進学では日本大学をはじめ、国
公立大・他大学ともに合格実績が向
上しており、部活動においても輝か
しい成果を残しています。

新任の校長として、こうした良き
伝統を継承しつつ、社会の変化に主
体的に対応し、自ら学び、自ら考え、
自ら道を切り開く「自主創造」の精神
をもった活力溢れる生徒を育成して
まいりたいと存じます。

21世紀に入り、少子高齢化、グロ
ーバル化、高度な科学技術の発達の
波が押し寄せています。特に、「グロ
ーバル化」や「IT化」は学校教育に
おいても例外ではありません。異な
る言語圏の相手とも、自らの意見を
主張するコミュニケーション力やプ
レゼン能力、論理的な課題解決力が
求められます。こうした要求に応え
るため、現在、本校では「グローバル
教育」「ICT教育」の積極的導入を
実施し、次期学習指導要領の改訂の
大きな目玉ともいえる「アクティブラ
ーニング型授業の導入」を推進してお

ります。
「グローバル教育」への対応につ
いては、中学校は、昨年よりグローバ
ルリーダーズコースとN、スタンダ
ードコースの2コース制を、高校で
は、今年度1年生から総合進学クラ
ス、特別進学クラスに加え、スーパ
ーグローバルクラスを設置しまし
た。また、今後求められる英語4技能の
充実を睨み、ALT(外国人講師)を
5名に増員したほか、昼休みと放課
後に2名が常駐するイングリッシュ
ラウンジを開設しました。留学制度
(長期・短期)及び海外語学研修、海
外修学旅行などの多岐に渡る取り組
みを含め、大きな成果を挙げていま
す。

また、「ICT教育」では、タブレ
ットを利用したアクティブラーニン
グ型授業をスタートさせております。
今後とも研究・研修を重ねながら更な
る充実を目指し、真のアクティブラ
ーナーを育成したいと考えておりま
す。
生徒の生きる力を育み、一人ひと
りの将来の夢の実現のために、内容
とシステムを進化充実させた教育活
動を展開し、生徒を全力でサポート
するよう、全教職員一致団結して取
り組んでまいります。

結びに、同窓会ならびに同窓生の
皆様、ますますのご多幸・ご発展を
心からお祈り申し上げますとともに、
今後とも本校に対してまして、ご支援
賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶
といたします。

同窓会会長賞授与

平成28年3月1日(水)10時より、第69回高等学校卒業
式が挙行された。卒業生475名の中から高村楓さん・小金澤
亮太くんの両名が同窓会会長賞受賞者として選考された。
この両名には、長谷川会長より賞状と賞品が授与された。

また、3月18日(土)には第70回中学校卒業式が挙行さ
れ、卒業生274名の中から、小松崎雪乃さんに賞状と賞品が授
与された。



平成28年度行事報告

平成29年度行事予定

平成28年度行事報告

1 集会

○同窓会総会

日時：平成28年6月17日(金)

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○委員会

(第1回)

日時：平成28年5月20日(金)

場所：横浜ベイシエラトンホテル

(第2回)

日時：平成29年1月27日(金)

場所：華正楼

○役員会(正副会長会議)

(第1回)

日時：平成28年4月15日(金)

場所：横浜ベイシエラトンホテル

(第2回)

日時：平成28年11月18日(金)

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○特別委員会

・クラブOBサークル会

・広報誌「櫻友」発行委員会

平成29年度行事予定

1 集会

○同窓会総会

日時：平成29年6月16日(金) 午後6時

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○委員会

日時：平成29年6月16日(金) 午後6時

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○役員会

日時：平成29年6月16日(金) 午後6時

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○特別委員会

・クラブOBサークル会

・広報誌「櫻友」発行委員会

2 クラス会、OB会等の活動援助

〔規定〕50名未満
10,000円



K.K. (左:木村正英氏 右:工藤秀平氏)

OB便り

工藤 秀平(くどう しゅうへい)氏は、本校普通科59期の卒業生であり、シンガーソングライターユニット「Goose house」「K.K.」の一員として音楽活動中である。この度、多忙の中で、本校での高校時代の思い出話を頂いたので紹介させていただきます。

僕は中学高校の6年間を日大日吉で過ごしました。

中学は皆勤賞、高校は精勤賞でほとんど遅刻も休むこともなかったんです。

今考えると体もそこまで強いタイプではなかったので、ちゃんと通えたのは本当に学校が好きだったからなんだらうなと思いますね。

僕の場合、学生時代の出来事は、今に直結していることばかりでした。

中学時代は野球部に所属していたのですが、高校に進学するタイミングで肘を壊してしまい、野球を続けるべきか悩んでいた時に、中学野球部でバッテリーを組んでいた木村正英くん(現在K.K.として一緒に活動中)に誘ってもらって本格的に音楽を始めることにしました。

それからすぐに曲を書き始めたのですが、国語の担当だった鴨下先生には休み時間に歌詞を見てもらったり、放課後、歌を聞いてもらった記憶もあります。(本当にお世話になりました。笑)

僕が学校に通っていた頃は軽音楽部もありませんでしたので、文化祭でも友人や先生の応援で、なんとか発表の場を設けてもらっていました。

友人や先生の支えのもとでの活動から始まったので、本当の意味で音楽を好きになれて、だから今でも続けられているのだと思っています。

僕にとっては人との出会いの大切さを教えてもらった学生時代でした。

工藤秀平

平成28年度進学・合格実績

日本大学	331名	国公立大学 17名
学部	人数	お茶の水女子大学、横浜国立大学、九州大学、山梨大学、秋田大学、千葉大学、筑波大学、電気通信大学、東京外国語大学、東京農工大学、横浜市立大学、首都大学東京、神奈川県立保健福祉大学
法学部	69	私立大学 372名
法学部(二部)	5	早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、同志社大学、立命館大学、成城大学、成蹊大学、明治学院大学、フェリス学院大学、横浜薬科大学、鎌倉女子大学、関西外国語大学、関東学院大学、共立女子大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、駒澤大学、工学院大学、高千穂大学、桜美林大学、芝浦工業大学、昭和女子大学、昭和大学、昭和薬科大学、神奈川工科大学、神奈川歯科大学、神奈川大学、星薬科大学、聖心女子大学、千葉科学大学、専修大学、洗足学園音楽大学、相模女子大学、多摩美術大学、大妻女子大学、第一薬科大学、拓殖大学、中京大学、鶴見大学、帝京大学、帝京平成大学、東海大学、東京医療保健大学、東京音楽大学、東京家政学院大学、東京家政大学、東京経済大学、東京工科大学、東京工芸大学、東京慈恵会医科大学、東京女子大学、東京造形大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京薬科大学、東邦大学、東洋英和女学院大学、東洋大学、日本女子大学、日本文化大学、日本薬科大学、白百合女子大学、武蔵大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、文教大学、北里大学、目白大学、立正大学、國學院大学、杏林大学
文学部	51	短期大学 2名
経済学部	33	専門学校 5名
商学部	26	就職 2名
芸術学部	18	留学 3名
国際関係学部	10	
危機管理学部	12	
スポーツ科学部	2	
理工学部	43	
生産工学部	2	
工学部	1	
医学部	0	
歯学部	1	
松戸歯学部	0	
生物資源科学部	54	
薬学部	1	
短期大学部(三島)	2	
短期大学部(船橋)	0	
看護専門	0	
歯科衛生専門	0	
歯科理工専門	0	
松戸歯科衛生専門	0	
通信教育部	1	

- 50名以上100名未満 20,000円
- 100名以上150名未満 50,000円
- 150名以上 80,000円
- 平成29年度卒業生への同窓会長賞贈呈(2名)
- 平成29年度卒業生への卒業記念品贈呈(印鑑、印鑑ペン)
- 平成29年度同窓会奨学金
- 第1種：3名、第2種：2名
- ※第1種、第2種とも各10万円
- 計50万円

- 6 母校諸行事への援助
- 7 体育祭、桜苑祭あわせて30万円
- ※体育祭、桜苑祭あわせて30万円
- 記念品贈呈(10名)(敬称略)
- 30年(3名)
- 高田直樹(国語科)
- 中園健二(中学教頭、保健体育科)
- 柳川周三(数学科)
- 20年(2名)
- 伊藤謙吾(保健体育科)
- 佐藤真理(事務)
- 伊藤真一郎(保健体育科)
- 10年(5名) 朝倉直子(英語科)
- 小池晃広(数学科)

- 8 原 哲郎(英語科)
- 二神武志(社会科)
- 定年退職教職員への記念品贈呈(1名)(敬称略)
- 吉武真二(数学科)
- 9 広報誌「櫻友」ならびに委員名簿の発行
- 10 開会の辞
- 11 会長挨拶
- 12 学校長挨拶
- 13 多年勤続・定年退職 恩師に記念品の贈呈
- 14 代表挨拶
- 15 旧師紹介
- 16 懇親会
- 17 福引き
- 18 新制旧制校歌斉唱
- 19 閉会の辞

総会次第

平成30年度 同窓会総会のご案内

平成30年度同窓会総会は以下の日程での開催を予定しております。多数のご出席をお待ちしております。

日時 平成30年6月15日(金) 午後6時より

場所 横浜ベイシエラトンホテル

今年度より同窓会総会の案内をハガキのみでの郵送とさせていただきます。65歳以上の方には全員郵送させていただきます。65歳以上の方々に例年送らせていただいていた広報誌「櫻友」に関しては、日本大学高等学校ホームページの同窓会ページから閲覧することが出来ます。インターネットの検索サイトから、「日本大学高等学校」と検索してください。

なお、総会に参加して下さった方々には例年通り「櫻友」をお渡しさせていただきます。

頑張れ！ 実習生

6月9日より約3週間の間、教育実習生として勉強させて頂くことになりました。中学、高校時代を過ごした母校に、学生ではなく実習生という形で再び戻って来るといふことに緊張と喜びを感じています。

実習期間中はここで経験できることすべて無駄なく吸収できるよう積極的な姿勢で取り組みます。またこの先教員を目指すにあたり少しでも教員という仕事を理解し、今後に生かすことのできるような充実した実習となるよう精一杯努力致します。お忙しい中ご迷惑をお掛けしますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

平成26年度卒 普66期 宮田翔平



教員室



金森 和人(経理長)
平成28年12月より経理長就任

何を伝え、教えていけるかを日々考え、中・高6年間が人生の土台として、宝となるような時間を過ごせるように、努めてまいりたいと思っております。自分も日々勉強を忘れずに努力します。どうぞよろしくお願ひ致します。

分からないことも多いですが、生徒1人1人の将来を見据え、その土台を固めてあげられるよう、職務を全うしていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

ばと思います。よろしくお願ひいたします。

逸見 茅里(理科)
本校卒業生 普63期

〔離任報告〕
母校発展のために御尽力された教職員の方が、平成29年度をもって離任されます。皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

吉武 眞二(数学科)



松崎 祐介(英語科)
日本大学豊山女子
高等学校中学校より異動・
本校卒業生 普51期



金子 雄一郎(国語科)



小林 悠莉(社会科)

〔就任報告〕
新たな教職員の方々が着任されました。母校発展の原動力となられることを期待いたします。

田村 隆(数学科)
平成29年4月より校長就任



金木 聡和(事務長)
平成28年7月より事務長就任



本年度、豊山女子高等学校・中学校から異動してまいりました。教科指導においては、4技能を含むコミュニケーション能力の育成はもちろん、人間の根底を成す言葉について新しい発見を促せるような授業を目指したいと思えます。
授業および学校生活を通して、常に生徒と共に学び続ける姿勢を忘れず、そして前任校での経験を活かす、母校のさらなる発展に貢献できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

藤原 くみ子(保健体育科)
日本大学藤沢高等学校より異動



高橋 大輝(理科)

本年度より日本大学高等学校中学校に着任致しました金子雄一郎と申します。担当教科は国語です。部活動はバドミントン部と放送部を担当いたします。生徒一人一人の学校生活が充実したものとできるように、そして、卒業した後も生徒がそれぞれの人生で自分自身を存分に活かして生きてゆくことができるためにも、私自身が日々成長し、毎回の授業を大切にゆき、日々の職務に全力で臨む所存です。よろしくお願ひ致します。



吉村 千里(数学科)
本校卒業生 普63期

山本 和幸(保健体育科)



山本 ゆい(理科)



田副 尚(元中学校教頭・保健体育科)
平成28年6月15日 逝去(89歳)

母校だより



- 平成27年度
- 第44回神奈川県高等学校スキー大会
女子回転:優勝 女子大回転:優勝 女子学校対抗:優勝
 - 第65回全国高等学校スキー大会 於大鰐国際スキー場
女子回転:準優勝・女子大回転 57位
 - 第28回全国高等学校選抜スキー大会 於富良野スキー場
女子回転:8位(入賞)・女子大回転 47位
- 平成28年度
- 第45回神奈川県高等学校スキー大会
女子回転:優勝 女子大回転:優勝 女子学校対抗:準優勝
 - 第66回全国高等学校スキー大会
アルペンスキー女子回転競技(女子スラローム)優勝

スキー部活動報告

現在、10名ほどの部員が活動しています。自分のペースで、スキーを楽しむことができ、希望者は、合宿中にSAJのバッジテスト(スキー技能検定)を受けることもできます。

平成28年度には第66回全国高等学校スキー大会アルペンスキー女子回転競技(女子スラローム)において、田村みのり(平成28年度卒)さんが神奈川県選手としては、史上初の快挙となる優勝を果たすことができました!



バドミントン部活動報告

現在は中高・男女合わせて約80名の部員が生徒主体で活動しています。

普段の練習では中高合同で活動できる利点を生かし、先輩から後輩へ技術指導が行われています。そのため、先輩・後輩間の風通しのいい環境が整っています。

コートは3面と決している環境ではありませんが、練習ができることへの感謝の気持ちを忘れずに、上位大会への出場・入賞を目指しながら日々全力で取り組んでいます。



- 平成28年度
- <中学>
- 港北区冬季大会 女子 市大会出場
 - 神奈川県私立中学校大会 女子 準優勝
- <高校>
- 新人大会 神奈川県大会 横浜北地区予選 女子ダブルス 県大会出場

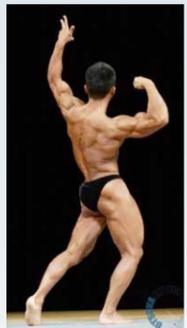
全国高校生ボディビル選手権大会 3連覇へ向けて

高校3年の相澤隼人は柔道部に所属しており、神奈川県73kg級第3位の実力の持ち主である。小学4年生から始めた柔道に打ち込むなか、中学生になってから本格的にボディビルのトレーニングも始めた。そして、2015年、2016年全国高校生ボディビル選手権大会において優勝果たし、今年も3連覇へ向けてトレーニングと柔道の稽古に励んでいる。また大学生も出場する2015年JOCジュニアオリンピックカップ日本ジュニアボディビル選手権で8位入賞、翌年2016年には5位入賞と年々成績を上げており、今年



は高校3連覇とジュニア初優勝を目指して日々努力している。部活動後に地元のゴールドジムで毎日トレーニングを行い、オフは体調を崩した時や急用の時のみというハードなスケジュールを送っている中、ストイックに目標にむかい努力している。

大会は年に一度行われ、トータルの筋肉バランスや、体脂肪を少なくした筋肉の絞り、ポージングなどから評価される。他の高校生とは比べものにならない肉体を鍛え続けている。





〔演劇部O.B.OG会〕
 ①H28年11月26日
 ②長谷川有里先生
 ③野中政昭先生 ④15名
 ⑤ 日吉本町浜銀通り店



〔H3H佐藤組クラス会〕
 ①H28年12月8日 ② ③13名
 ④「幸楽」横浜駅東口中華
 ⑤・年一回定例クラス会
 ・各人の近況報告他



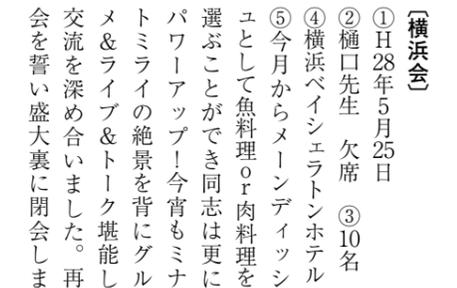
〔先生方を囲む会〕
 ①H28年12月8日
 ②二神武志先生、金子貴仁先生
 ③8名
 ④膳 横浜駅西口店 ⑤



〔高3B ハセグワ会〕
 ①H28年6月18日
 ②長谷川有里先生 ③
 ④横浜 ⑤



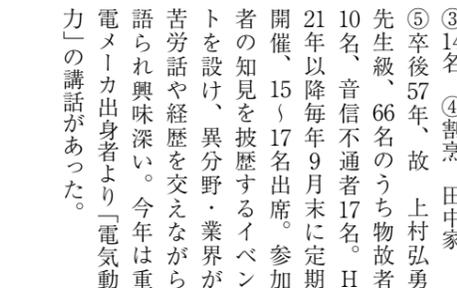
〔香川級クラス会〕
 ①H28年11月19日 ② ③18名
 ④横浜キャメロットジャパン桔川
 ⑤



〔横浜会〕
 ①H28年5月25日
 ②樋口先生 欠席 ③10名
 ④横浜ベイシエラトンホテル
 ⑤今月からメインディッシュ
 ⑥として魚料理or肉料理を
 選ぶことができ同志は更に
 パワーアップ！今宵もミナ
 トミライの絶景を背にグル
 メ&ライブ&トーク堪能し
 交流を深めました。再
 会を誓い盛大裏に閉会しま



〔亙久間会〕
 ①H28年9月11日 ② ③12名
 ④居酒屋すつとこい ⑤



〔昭33年度卒 普通科11期 F組クラス会〕
 ①H28年9月28日 ②
 ③14名 ④割烹 田中家
 ⑤卒後57年、故 上村弘勇
 先生級、66名のうち物故者
 10名、音信不通者17名。H
 21年以降毎年9月末に定期
 開催、15〜17名出席。参加
 者の知見を披歴するイベン
 トを設け、異分野・業界が
 苦労話や経歴を交えながら
 語られ興味深い。今年は重
 電メーカー出身者より「電気動
 力」の講話があった。



〔普通科17期A組クラス会〕
 ①H28年4月16日
 ②なし ③23名
 ④横浜中華街「龍仙」 ⑤



クラス会 O.B.会 同期会 地区会 報告

会合名

- ①開催月日 ②招待恩師
- ③参加人員 ④会場 ⑤その他

〔共学元年 30才の会〕

- ①H29年3月25日
- ②君塚いづみ先生 ③12名
- ④Number 3 cafe & Dining



〔金子先生退職記念 柔道部O.B.OG練習及び慰労会〕

- ①H29年2月19日
- ②金子伸一先生 ③25名
- ④はしごや楽 網島店 ⑤



〔S3Jクラス会〕

- ①H28年12月18日
- ②新屋干城先生 ③11名
- ④元住吉オリエンタル ⑤

〔柔道部O.B.会〕

- ①H28年1月15日
- ②峯岸義則先生、高橋良治先生、金子伸一先生 ③56名

④新横浜グレイスホテル
 ⑤12時より柔道の練習が行なわれ、15名のO.B.が練習をし、汗を流し、17時より場所を、新横浜のグレイスホテルに場所を移し、O.B.会が行なわれ、今年度卒業する4人の部員も招待され、楽しく行なわれた。



〔佐久間会〕

- ①H28年11月22日
- ②佐久間佑典先生 ③
- ④桜木町ブリーズベイ・ホテル
- ⑤今年の佐久間会は仕事の関係と会員の親の葬儀など

で参加者は昨年より少ない状況でしたが、お互いの様子など語りあい楽しい会となりました。来年は佐久間先生が70才になりますので盛大に行ないたいと思います。



〔新聞部O.B.会〕

- ①H28年5月21日 ② ③23名
- ④ブリーズベイホテル
- ⑤二年に一度のO.B.総会。今回は前回より少し参加者が少なかったが、14年ぶりに静岡より参加したO.B.もいて楽しい会になった。七十代から三十代までのO



〔金子伸一退職の会〕

- ①H28年6月6日
- ②金子伸一先生 ③11名
- ④新横浜国際ホテル
- ⑤最初の卒業生で、何もかも分からない状況で、友達みたいに接していたので、楽しく過せた。

平成28年度同窓会風景

平成28年6月17日(金)、横浜ベイシェラトンホテルにおいて、日本大学高等学校・中学校同窓会総会が開催されました。数多くの恩師をお迎えし、旧交を温めながら楽しいひと時を過ごすことができました。本校卒業生の森博文氏が勤める尾崎酒造様より樽酒の寄付をいただくなど、盛大な総会となりました。



ここに掲載させていただいた会以外にも、数多くのクラス会や同期会、OB会が開催されています。すべてを掲載することは紙面の都合上難しいので、一部をご紹介します。若い年代による同窓会や同期会なども盛んに開催されているようです。集合写真とともに幹事の方の報告文などもぜひお送りください。お待ちしております。

同窓会・クラブOB会・地区会への補助について

各会への同窓会より補助費が増額されました。幹事の方から同窓会事務局へご連絡をいただければ対応いたします。集合人数によって補助費が増額されます。通信費等にお役立ていただければ幸いです。

なお会終了後には、人数等の報告と合わせて写真をお送りください。「櫻友」へ掲載いたします。

50名未満	10,000円
50名以上	20,000円
100名以上	50,000円
150名以上	80,000円

〔久保木先生を囲む会〕
 ① H28年2月12日
 ② 久保木先生 ③ 14名
 ④ 新横浜プリンスホテル
 ⑤ 久保木先生が剣道範士のお祝いです。



〔日本大学高等学校 桜寿会総会〕
 ① H28年5月24日 ② ③ 25名
 ④ 横浜中華街 同発別館
 ⑤ 今年度は来年度会員の漆間校長と金子、松川両先生の3名に会員参加者22名あわせて25名で桜寿会総会を行いました。昨年まで連続出席された先生方も体調が悪く欠席されましたが桜寿会では若手の先生方も多く参加され、楽しい時間を過ごしました。



〔大山智矩先生を囲む会〕
 ① H28年6月17日
 ② 大山智矩先生 ③ 8名
 ④ 横浜ローズホテル ⑤



〔H18Cクラス会あすなる会〕
 ① H28年5月29日 ② 飛田先生 ③ 18名 ④ 横浜クルーズクルーズ ⑤ 卒業後50年を記念してクラス会を開催しました。まだ仕事をしていた止むを得ず欠席になったもの、逆に体調不良で欠席のもの、いろいろいて18名のクラス会になりました。日曜の午後3時半から始まりましたが、あつという間の3時間でし



〔野村俊一郎先生を囲む会〕
 ① H27年5月22日
 ② 野村俊一郎先生 ③ 23名
 ④ 横浜ローズホテル
 ⑤ 長崎にお住まいの野村先生がおみえになりました。

〔クラス会・川島先生の喜寿を祝う会〕
 ① H29年4月12日
 ② 川島伸元先生 ③ 7名
 ④ 上野公園・その他
 ⑤ 4月11日の予定でしたが、当日大雨が予想されていたので、10日にメールして12日に変更しました。そのため、仕事の関係で出席できなくなった人もいました。皆元気で、在校中4年間の思い出話に花を咲かせました。川島先生にささやかなお祝



た。圧巻は、例によって飛田先生の40分にわたる「講話」でした。

〔日大四中16同期会〕
 ① H29年4月21日 ② ③ 9名
 ④ 横浜駅東口スカイビル 11階「大陸」
 ⑤ ほとんどの人が昭和5年(1930)生まれ、今年22年に連絡して出席者は9名。秋に昼食会を持っています。年二回集まり友情を深めています。昔のことを話せるのはこの会しかない気がします。欠席者には「櫻



友」を送りました。「櫻友」ありがとうございました。

